

議会だより

CONTENTS 6月定例会

vol.159

令和6年7月26日発行

▼TOPICS…P2

どうということ!?

- ・水道クライシス
- ・消滅可能性自治体

- ▼一般会計補正予算……………P3
- ▼委員会報告……………P6～7
- ▼ここが聞きたい!一般質問(8名)……P8～12
- ▼議会の動き……………P15
- ▼webアンケート……………P16
(↑初チャレンジ!チカラを貸してください!)



表紙写真を
いただきました!



撮影者:KYさん
撮影年月:2023年8月5日
撮影場所:海の上
撮影者のコメント:ビーチを守ってくれてありがとうございます



ということ!?水道クライシスって? “水道クライシス”全国危機MAP あなたの町は大丈夫?

今年4月にNHKが全国1392水道事業者のデータを独自調査し危機マップを作成、上記のタイトルで放映した。その中で高浜町の水道管の老朽化率が92.1%で全国トップであることが紹介され、町民の皆様にも動揺が広がった。この報道を受け、高浜町はホー

ムページ等で強靱で耐久性のあるダクタイル鋳鉄管を使用しており健全であると説明をした。

議会としても全員協議会にて説明を受け、3名の議員（小幡、上尾、阪本）が一般質問をした（P9・P10・P12）。

管路の更新基準（実施用年数）の設定例

高 浜 町	水道統計の管種区分	法定耐用年数	実施用年数の設定事例
	鋳鉄管	40年	50年
	ダクタイル鋳鉄管（耐震継手）		80年
	ダクタイル鋳鉄管（K型継手等：良い地盤）		70年
	ダクタイル鋳鉄管（上記以外）		60年
	鋼管		40～70年
	石綿セメント管		40年
	硬質塩化ビニル管		40～60年
	ポリエチレン管 高密度、熱融着継手		60年
	ポリエチレン管 上記以外		40年

出典：水道技術ジャーナル2015年10月（抜粋）

（阪本新也）



ということ!?消滅可能性自治体って?

高浜町が消滅可能性自治体となった問題

人口戦略会議が全国の地方自治体（1729自治体）の「持続可能性」について分析を行い、消滅可能性自治体（744自治体）を発表。

高浜町は10年前の調査と同様に「消滅可能性自治体」と分析された。

これまで手厚い子育て支援策を展開してきた高浜町にとってショッキングな分析結果である。

この6月定例会では複数の議員が一般質問でこの問題を取り上げた。消滅可能性自治体は若年女性人口の減少率から分析されており、高浜町は「社会減

対策が極めて必要」との分析で、若年女性の転出抑制と転入促進が必要である。子育て支援策よりも未婚女性の社会減対策が求められている。

人口減少は首都圏以外ほぼ全ての地方の現象であり、地方自治体の取り組みだけでは対処は難しい問題である。

高浜町としては確実に減少する人口規模に見合った行政運営にシフトしていくことも必要である。

（小幡憲仁）

一般会計補正予算(肉付予算) 18億2156万9千円

新規事業33件のうち主な事業を紹介!!

「骨格予算」と「肉付予算」って?

骨格予算…町長選挙により政策が変わる可能性があるため、新規事業を抑えた予算のこと。肉付予算…町長選挙後に、その年度の新規事業を盛り込んだ補正予算のこと。



地域共生社会【Q&A P6】

老人憩いの家「瑞祥苑」解体工事設計業務
(仮称)高浜町社会福祉施設太陽光発電設備設置工事



備品等購入一式
建設家具工事
外構工事
サイン工事他
駐車場等設計業務

1075万8千円
2億1087万0千円
1億 297万6千円
7447万0千円
5553万9千円
4252万6千円
992万2千円

計
5億706万1千円



みんなが主役!!みんながつながり支え合う笑顔かがやく地域福祉施設の整備

住環境【Q&A P6】

(仮称)和田公園整備 1億6647万8千円

公園 10000㎡
工程 令和6年度 基本設計
令和7年度 実施設計
令和8～10年度 整備工事

子ども・子育て【Q&A P6】

青郷小学校グラウンド改修 1億1199万円

経年劣化に伴う排水不良



路盤の改良、表層土の更新、暗渠(あんきょ)
排水の敷設により、排水性能の改善を図る。

行財政

総合行政システムの標準化 7787万8千円

標準化法に基づき、標準システムへ移行する。
メリット→バージョンアップの低コスト化
→人材確保など容易になる
→システム運用費用の削減など

生涯学習

伝統芸能維持支援事業補助金 5000万円

地域の大きな魅力である国・県等の指定を受けた無形民俗文化財について、次代へ引き継ぐことが困難となっている課題に対応する。
対象:七年祭、音海のお的射り、柴の実入れ

農林水産

農地等高度利用促進事業 3300万円

和田地区において、一部ほ場にて、排水不良により湿田状態となっている。暗渠(あんきょ)排水を施工することにより乾田化を進め、農作業の効率化を図る。

道路・交通

道路改良(中山観音寺枝線) 3200万円

生活道路・通学路として利用。幅員が狭く車両の離合が困難のため道路を拡幅する。

施工延長 L=270m
側溝 L=91.6m、舗装工 A=1059㎡

(井上聡美)

商工観光

若狭湾サイクリングルートゲートウェイ整備 1746万8千円

高浜駅の現クローバー(コミュニティキッチン)をサイクリング愛好者向けの更衣室等を備えた施設に改修する。



6月定例会で全会一致で決定した案件

議案番号	議案名	関連ページ
【予算案件】		
議案第43号	令和6年度高浜町国民健康保険特別会計補正予算（第1号）について	P7
議案第44号	令和6年度高浜町国民健康保険診療所特別会計補正予算（第1号）について	
議案第45号	令和6年度高浜町後期高齢者医療特別会計補正予算（第1号）について	
議案第46号	令和6年度高浜町介護保険特別会計補正予算（第1号）について	
議案第47号	令和6年度高浜町水道事業特別会計補正予算（第1号）について	
【条例の制定・改正】		
議案第48号	高浜町予防接種健康被害調査委員会条例の制定について	P7
議案第49号	高浜町共同墓地管理条例の一部を改正する条例について	
【同意案件】		
同意第1号	固定資産評価審査委員会の委員の選任について	
同意第2号	副町長の選任について	

6月定例会において賛否が分かれた案件

議案番号	議案名	議決結果	阪本	井上聡	河島	松岡	釣本	矢野	西野	井上順	大塚	上尾	廣瀬	井ノ元	磯部	小幡	関連ページ
【予算案件】																	
議案第42号	令和6年度高浜町一般会計補正予算（第2号）について	賛成多数 可決	○	○	○	○	×	○	○	○	/	○	○	○	○	○	P6

○…賛成 ×…反対 △…棄権または退席 ▲…欠席 ※議長等採決に参加しない議員は「/」となります

9月カレンダー 【令和6年9月定例会の日程(予定)】

3日(水) 10:00～ 本会議(議案上程、質疑)

5日(金) 9:00～ 本会議(一般質問)

6日(土) 9:00～ 本会議(一般質問)

9日(月)～13日(金) 9:00～ 各常任委員会

17日(水)～18日(木) 9:00～ 各特別委員会

20日(金) 13:30～ 本会議(討論・採決)

※日程等に変更がある場合があります

質疑&討論

質疑 議案第42号

令和6年度高浜町一般会計補正予算(第2号)について

井上順也議員

① 定額減税補足給付金とは。

② 教育費の体育館空調設備設置の考え方は。

総務課長

① 定額減税分の4万円を引ききれない方に、1万円単位で給付する。

教育委員会事務局局長

② 近年の猛暑による教育環境、避難所環境の改善を図るべく調査する。

小幡憲仁議員

社会福祉施設建設に伴う建物周辺の外構や備品購入などで5億円を超える多額の予算が計上された。入居するのは全て民間事業者である。負担の考え方や無駄を無くして経費を抑える努力が必要では。

保健福祉課長

入居者の負担について今後協議する。外構や備品購入など経費を抑えるよう精査する。

小幡憲仁議員

和田小学校の昭和39年建築の校舎を長寿命化改修する方針だが築年数から考えて建て替へは検討しなかったのか。

教育委員会事務局局長

建て替へは検討していない。

質疑 報告第4号

株式会社「いきいきタウン高浜」の経営状況報告について

小幡憲仁議員

① 令和5年度下期より福井和郷に業務委託を開始したが、委託後にトマトの出荷量が顕著に減少している原因は。

② 令和6年度の黒字転換は補助金収入を見込んでの予測。この補助金は賃金補助を含んでいるが雇用がほぼ無い三セクに補助金支出が適正なのか。

総合政策課長

① 出荷量の減少は日照不足。

② 補助金は県・町との協議で交付可能と判断。



討論 議案第42号

令和6年度高浜町一般会計補正予算(第2号)について

反対討論 釣本音次議員

施政方針で「将来世代が安心して暮らす財政状況」に努めると言い真逆の事をやっている。

瑞祥苑はまだ10年充分使え新施設は豪華過ぎ、人口減少を考えるとお金(財源)を適切に使うべき。新施設建築事業入札が問題の核心でムダ金を生じ新規事業を議案とすべき。



高浜中学校体育館にレンタル設置された熱中症対策スポットクーラー



議会を傍聴してみませんか？

町政を知る機会なので、お越しください！

傍聴手続きは、当日傍聴人名簿に氏名・年齢などを記すだけ！

本会議はテレビ中継あり！

委員会はテレビ中継なし、質疑応答が飛び交うので聞いてみてください！



予算決算

常任委員会報告

委員長 井ノ元康夫

新規事業に質疑多数

◇6月10日(月)

令和6年度高浜町

一般会計補正予算(第2号)

町長選後の肉付け予算となり、18億2156万9千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ137億8785万7千円とするもの。

【民生費】

Q (仮称)社会福祉施設整備事業 駐車場等整備設計業務委託料の各駐車場所の配置は決まっているのか。

A 正面玄関近くに3台分の身体障害者用駐車場を設置予定であり、駐輪場は基本設計の段階であり、実施時には玄関近くに移設予定。シニアカー専用駐車場も設置予定である。

点字ブロックについては、正面のみの予定であるが、今後、南側にも設置検討していきたい。

【農林水産業費】

Q 担い手育成事業1300万円の詳細説明を。

A 営農を継続してもらうために、町独自の支援策として今回の農業機械の更新費用の半額補助事業を創設した。上限100万円。細かい規定は今後決めるが、基本的に町内のほ場を守ることが目的である。

【土木費】

Q 和田公園整備事業1億6647万8千円の内容と計画は。

A 用地取得費等と物件補償費で約1億4千万円である。和田公園の用地は1万㎡で、現在のイメージパスでは、芝生広場を中心に、和田公民館と和田小学校の間に公園を整備する計画がある。「付加施設」として屋内で利用できるエリアが設けられる予定で、具体的な設計は今年度の基本設計で固まる予定。



和田公園予定地

【教育費】

Q 小学校施設整備事業(小学校体育館空調設備設置工事設計業務866万8千円)の計画は。

A 体育館の熱中症対策として、迅速性が高いスポットクーラーが有効である。設置には、適切な台数や能力を決定するために施設の電気設備容量との兼ね合いを検討し、完全空調の検討も行い、断熱性能が優れた体育館については完全空調も視野に入れる。今年設計を行い、来年度以降順次導入する計画である。今年度は試験的に高浜中学校にスポットクーラーをレンタルで設置する準備を進めている。

今後当委員会、また全員協議会など、調査状況の内容を確認していくこととし議員間討議を終了した。

【賛成多数で可決】

【議員間討議】

城山荘の再整備について

●再整備の方針がまだ明確でないように感じており、議論の中で具体的な方向性が決まっていないこと。さらに、現在のままの再整備では、同じようなものを再建するだけになるのではないかと懸念している。

●民間事業者に任せる方が良いと考える。また、サウンディング調査で民間主導の方向が検討されているため、その結果を見守ってから判断する方が適切で意見を述べるための十分な資料がなく、サウンディング調査の状況を見守りながら検討すべき。

●町民からは、コンベンション機能は町が負担してでも維持すべきであり、利益が出ない部門かもしれないが、町にとつて必要な機能である。

上水道センターの更新を確実に進める 予算計画の確認

◇6月11日(火)

■令和6年度高浜町水道事業特別会計補正予算(第1号)

Q 再度概要説明を。

A 内容としては、今後施設の更新という大きな事業も絡んでくることから、一度その業務全体として統一の事業計画を立ち上げ、それに伴う予算計画の確認という業務。

また、人材不足や高齢化、資産の効率化ということもあり、委託を絡めながら業務を進めていく必要性など、民間との連携をどうするかという委託業務。全体をまとめたものに対する財政計画という、三つの項目を柱に据え、今後の計画を確実に進めていくというものである。

Q PPP方式(官民連携)と明記されているが、PPPでも5、6種類あると思う。どういったPPP方式を

計画に採用するという予定か。

A まさにそれを決めていくということ。資産も全て民間に委託して運営をお願いするPFI方式や、官が造って、運転と維持管理を委託するのか、運転だけをお願いするといったような委託方法もある。

なるべく効率のいい方法など委託業務で計画しようということである。

【全員賛成で可決】



上水道センター建設予定地

条例制定に質疑集中で慎重審議

◇6月12日(水)

■高浜町予防接種健康被害調査委員会条例の制定について

Q 予防接種法は昭和23年に制定されているが、この時期に条例を制定する理由は。

A 当町では今まで要綱で定めていたが、全国自治体でも健康被害の申し出が出てきている。

当町において健康被害は出ていないが、条例で定めることが適切であると判断した。

Q 県内でも条例を制定している自治体もあるが、当町はなぜ要綱運営としてきたのか。

A 今までは多くの自治体が必要綱運営で審議されてきた経緯がある。しかし、要綱でも良いとの認識を見直し、条例で定めた機関による審議結果を提出すべきであると考え、本

条例を制定する。

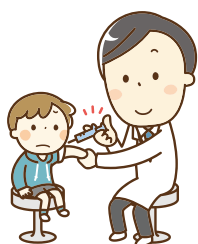
Q 本条例の第8条「委員会の庶務は保健福祉課またはこども未来課において処理する」とあるが、役割分担が適正なのか。

A 成人案件は保健福祉課、子ども案件はこども未来課でそれぞれ事務局を持つことで、しっかり対応出来ると考えている。

その他審議した議案

- ▼システム改修による補正4件
- ▼高浜町共同墓地管理条例の一部を改正する条例

【全員賛成で可決】



ここが聞きたい!

一般質問



廣瀬とし子	1. 小学生の熱中症対策について 2. 環境整備について
阪本新也	1. 道路の複線化について 2. 上水道施設の耐震化等について
上尾徳郎	1. 水道管老朽化率の報道への対応と対策について 2. 消滅可能性自治体の報道を受けた人口ビジョン総合戦略の対応策について 3. 町長選挙を通して見えた高齢者対策について
井上順也	1. 保育士不足の対応について 2. 高齢者住宅計画の実施方法について 3. 国民健康保険料の統一对応について
松岡茂和	1. 今後の交通アクセス対策について 2. 道路、水道インフラと原子力複合災害について 3. 高浜町の今後の行財政対策・運営の在り方について 4. 人口減少、少子化対策の見直しについて
井上聡美	1. 子どもの一時預かり（日曜・施設時間外など）の拡充について
小幡憲仁	1. 高浜町が消滅可能性自治体となった問題について 2. 水道管の老朽化問題について 3. 町道南山手線の未接続問題について
釣本音次	1. 能登半島地震で浮き彫りになった問題点について 2. 消滅可能性自治体である高浜町の現状と打開策について

一般質問って？

議員が高浜町の行政一般事務や将来に対する方針などについて、執行機関に質問することなんだ。
定例会で行われ、臨時会ではできないんだよ。

一般質問の記事は、質問した議員が各自で作成しており、内容や表現については各議員の文責において掲載しています。





廣瀬 とし子 議員

小学生の熱中症対策について

教育委員会事務局長

保護者や学校の考えを伺う必要がある

問 今年の夏も猛暑が続くとニュースが報道された。

児童が毎日暑い中、重いランドセルを背負い登下校をしている。全生徒にランドセルに保冷パットを配布してはどうか。

下校時にも保冷パットが冷えている状態にするために学校に冷凍庫を配置してはどうか伺う。

教育 ご負担をお願いすることになる保護者や学校の考えを伺う必要があると考える。

学校への冷凍庫を配置することについてもそれを待って判断する。



保冷パット

◆環境整備について

問 高浜町は花と緑のまちとして事業をされている。

国道27号線の(東入り口)B & G海洋センターのグランド横には観光看板や交通安全の石塔もある。

その周囲には雑草や松の木は伸びたままで見えた目も環境にも悪いので、一度周囲の草刈りをしてはどうか伺う。

教育 機械を使用しての除草が難しい。除草が行き届いていない点は指摘の通りだと思う。

効率的に維持管理ができる構造への変更も検討していく必要があると思う。周辺部分は草刈り機の使用が可能なので関係課が手分けして除草を行っている。



擁壁

◆道路の複線化について

問 青葉改良工事が令和3年度に事業化されたが、現在の進捗状況は。

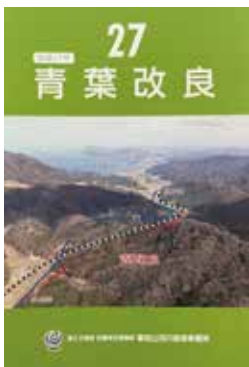
建設 現在、測量・地質調査を実施し、道路・橋梁の設計を進めている。

問 青葉改良に伴う区内道路の接続計画及び踏切改良計画について。

建設 国道本線の計画が決定次第よりよい道路ネットワークの構築に向け取り組む。踏切については青葉改良とは別事業で検討していく。

問 南山手線延伸計画、未整備区間について。

建設 延伸はルートを含めて検討する。未整備区間も地元の住民さんと協議しながら進めていく。



インフラ整備の充実について



阪本 新也 議員

町長

町の様々な事業発展のためにご尽力、ご協力を願う

問 水道管の老朽化、健全度について。

上水 敷設以来45年が経過しているが、当町では強靱で耐久性のあるダクタイル鋳鉄管を主に使用しているので健全度は十分にある。

問 本管から引込み管は大丈夫か。

上水 一部鉛管が残っているが今後計画的にステンレスに更新していく。

問 上水道センターの耐震及び処理方式について。

上水 現在の耐震基準には適合していないので更新計画中である。処理方式はクリプトストリジウムなどの菌を除去できる「膜処理方式」を考えている。

ステンレスフレキ管(左)
ダクタイル鋳鉄管(右)



上尾 徳郎 議員

高齢者住宅への取り組みは

町長

需要実態に合わせた整備を考える

問 町長 マニフェストの高齢者対策・高齢者住宅への取り組みは。

町長 公約に医療の安定と福祉の充実を掲げ、高齢者福祉については、高齢者福祉計画や介護保険事業計画などの基本計画に取り組み、地域共生社会の実現を目指す。高齢者者住宅の整備は、町の中心エリアに平屋で増設可能な戸建住宅を低廉な家賃で健康な高齢者の入居を想定しているが、ニーズ調査しながら検討組織を逐次設立して進める。

◆人口ビジョン総合戦略の対応策は

問 消滅可能性自治体に高浜町がリニア・総合戦略への取り組みは。

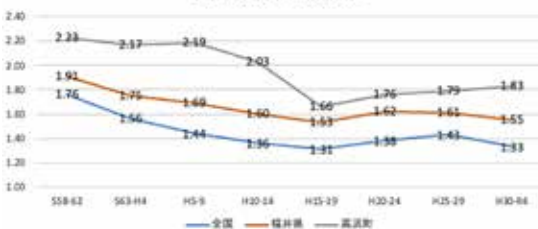
総政 若年女性人口の減少率は改善している。また、合計特殊出生率は全国平均を上回り、県内でも2番目に高い。指摘された社会減対策として、雇用の創出、定住促進などの転入促進と転出抑制策を強化し、将来の生産年齢人口となる少子化対策

を地道に進める。

合計特殊出生率※の推移

	S58-62	S63-H4	H5-9	H10-14	H15-19	H20-24	H25-29	H30-34
全国	1.76	1.56	1.44	1.36	1.31	1.38	1.43	1.33
福井県	1.91	1.75	1.69	1.60	1.53	1.62	1.61	1.55
高浜町	2.23	2.17	2.19	2.03	1.66	1.76	1.79	1.83

合計特殊出生率の推移



※女性一人が生涯に産む子どもの推定人数

◆水道管老朽化率への対応と対策は

問 水道管老朽化率が全国トップとの報道があった。水道管の健全性と漏水が疑われる有収率低下対策は。

上水 建設当時より主要な管材は強靱で耐久性が高いものを設置し、調査により十分な耐久力を確認済み、漏水確認調査や検針時での漏水確認と、主要な要因となる引込管の鉛管取り換え工事を実施。



井上 順也 議員

保育士の会計年度任用職員が、年度をまたぐ際の育児休暇等の申請ができないか

町長

役場として、独自の採用指針もあり得るか、改善策を検討する

◆保育士不足の対応について

問 保育士の会計年度任用職員数は。

こども 保育士に関しては正職員と同数ぐらいを、現在任用している。

問 保育士確保のため、会計年度任用職員である保育士の将来的雇用不安がないように、年度をまたぐ際の育児休暇等の申請ができないか。

町長 採用方針の中でその部分も加味するとうような、うちの役場としての独自の何か、一つの指針として設けるということはあるのか、もしもない。現場の考えも含めて、改善策を検討する。



和田保育所

◆高齢者住宅計画の実施方法について

問 高齢者住宅の規模、内容、設置場所、設置工程は。

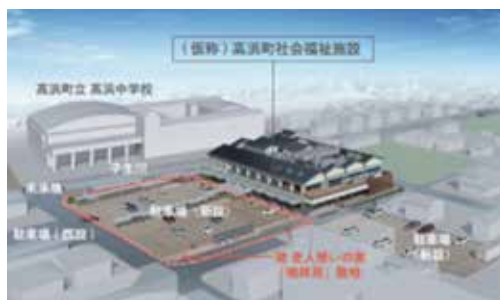
保健 整備場所は、近くに医療機関があり、また買物に便利な場所であることが必要であることから、町の中心エリアに一定程度固まって整備する必要があります。具体的には新社会福祉施設の東側ほ場や、旧役場庁舎跡地というのも候補と考えている。今年度内には基本計画の策定の費用などを予算計上し、整備に向けて準備を進めていきたい。

◆国民健康保険料の統一対応について

問 県議会でも2030年度に県内17市町の国民健康保険料が統一されるとの報道があった。保険料引き上げに対する高浜町独自の支援策は。

町長 国保以外の方も含めて、低所得者の方に対する給付的な事を行っていくことを思っている。

完成イメージ図



(仮称) 高浜町社会福祉施設新築工事



松岡 茂和 議員

高浜町の行財政計画・運営の在り方を問う

町長

交付金で事業を実施して町税はできるだけ残したい

問

大規模施設が増え公共事業以外の公益性の少ない団体への多額の委託料、補助金等公金支出が目立つが。

町長

国の交付金が大きく増え固定資産税収入(町税)も増えたので交付金対象事業を増やしている。

総務

地方公共団体は公益上必要な場合に各団体に寄付または補助でざる規定がある。補助金が税金で賄われていることを考慮し見直しに取り組んでいる。費用(補助)対効果の少ないものは縮小・廃止していく。

◆今後の交通アクセス対策について

高浜駅発着の舞鶴駅往来バス時刻を特急や高速バス発着時刻に乗り継げるよう改善を請うたい。

町長

今秋から敦賀・城崎間を観光列車が走る。高浜町の利便性に特化すると乗継バス運行の可能性があるので検討課題としたい。

◆人口減少少子化対策の見直しを

全国消滅都市に今回も対象になつている。出産幼児対策で出生率は上がるが人口は減る。20歳代の未婚女性流出防止策が取り組まれていない。若い女性のニーズを把握し流出防止策を最優先に取り組みたい。

総政

女性の起業家支援や雇用の創出定住促進し転入促進、転出抑制を強化したいので議会、町民、企業の理解協力をお願いしたい。

町長

女性の転出抑制には就労しやすい魅力ある職種、産業の育成、家庭内の負担軽減などを進めていく必要がある。



井上 聡美 議員

ファミリー・サポート・センターの設置を検討してみてもいい

町長

この自治体規模だと、マッチングだけで解決するものではない

◆子どもの二時預かり(日曜・施設時間外など)の拡充について

現在の二時預かりの状況は。

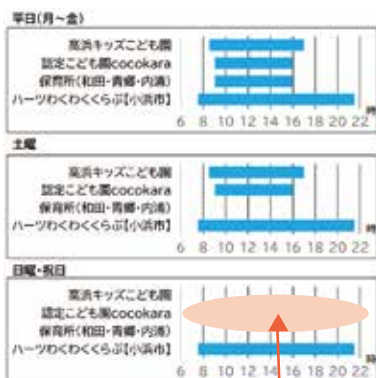
こども

町内保育施設で、年間延べ330名、実人数42名。委託先のわくわくらぶ(小浜市)で、延べ15名、日曜・祝日は延べ6名。

問 一時預かりについて、どのように考えているのか。

すべての子育て世帯のこと考えたい。一定の一時預かりはできていると認識している。一時預かりだけに特化せず、子育て世帯の不安や悩み、ニーズを聞き、ご家庭それぞれ

一時預かり施設と時間帯



ファミリー・サポート(ファミサポ)

地域で子どもを見てもらいたい人と子どもを預かることができる人を、行政のアドバイザーがつないで、子育てを助け合う仕組み。

問

子育ての民間運営支援とは、どのようなことを考えているのか。

こども

民間活力を支援しながら、一時預かりに加え、気軽に家事サービスを利用できるような仕組みを検討している。子育てしやすい町に向け努力する。



小幡 憲仁 議員

高浜町が消滅可能性自治体となった受け止めは

町長

東京一極集中が改善されず近隣自治体で若年人口の奪い合いの状況が見られる。自治体だけの対処に限界

問 東京圏以外はほぼ全て人口減少しており政府の不作為が原因。自治体単独で解決できる課題ではない。人口減少を前提に将来人口に見合った町政運営が必要。現在の質の高い住民サービスを未来永劫続けられないことを念頭に置かれない。

町長 財政的余力で住民サービスの質を上げているがそれで人口減少に歯止めはかからない。後の為政者が劇的にサービス低下しないで済むように今後の政策展開に臨む。

◆水道管の老朽化問題

問 水道管老朽化に町民不安が拡がっている。耐久性の高い水道管を使用しており問題ないとの見解だが果たしてそうか。水道施設は水道管が無事なら大丈夫という単純な問題ではない。水道管継手の老朽化や耐震性、各家庭への引込み管の老朽化、浄水施設など施設全体の健全性が必要。

上水 浄水施設は耐震基準に適合していないため施設更新を計画中。

令和14年度に供用開始を目指す。

問 水道管の管路調査で健全性を確認されたが調査報告書は公開されているか。継手部分は調査したか。調査報告書は公開しない。管路継手の調査は未実施。

上水 継手の調査は未実施。

◆町道南山手線の未接続問題

問 町道南山手線の佐伎治踏切部分の未接続を早急に解消すべき。

建設 町道宮ノ内線（佐伎治神社参道）の整備が完了次第、地元協議を進め出来るだけ早く改良する。



改良が待たれる南山手線未接続部分



釣本 音次 議員

高浜公民館を近隣の高齢者の避難場所にできるか

防災安全課長

緊急時には高浜公民館への避難は可能

問 緊急時の対策について、能登半島地震時に中央体育館への道路が渋滞停止し、津波が来ていれば大惨事となっていた。

中央体育館が閉まっていた入れなく車で行つていれば対応できる（そうでない場合は苦痛となる）。また、高浜公民館周辺の高齢者が中央体育館までは行けないので高浜公民館で避難させて欲しいとの強い要望があるが対策と決意は？

防災 避難場所の分散化を図る。中央体育館は職員が緊急出動開錠や近隣住民に開錠依頼、遠隔操作開錠等を考慮中。

高浜公民館の避難は緊急時、可能である。

問 消滅可能性自治体高浜町の対策について、若者女性（20歳～39歳）人口の減少率が50%を超える自治体を消滅可能性自治体というが高浜町56・0%、おおい町39・1%、県レベルでは滋賀県は沖縄県、東京都に次いでベスト3に入る。

同僚議員が国の政策ミスによるもので自治体の責任ではないとの意見について。

総政 人口減少は国レベルの問題である。おおい町改善は調査する。滋賀県は近隣に工業都市があるからでは（千葉県、埼玉県、神奈川県では何故若者女性人口減少率が良くないのか。首都圏より住居費が安く生活に余裕ができるからではないのか）。

町長 国の政策（自治体は住民に一番近く問題点を国と共有し解決すべきで自治体にも責任があるのではないか）であり議員に同感し東京極集中にも問題があり数字にはこだわらない。

問 人口減少には若者（若者女性も含まれる）の自殺も一因でこれは自治体でも対応できるが？

副町長 シビアな問題であり検討課題かと思う。

高浜発電所の現況報告と課題 3、4号機運転延長の認可を確認

◇6月14日(金)

◆高浜発電所の状況報告 及び課題説明

説明者・木島高浜発電所所長

■高浜発電所の現況と今後の予定

1号機は6月2日に定期検査に入り、2、3、4号機は現在、フルパワーで運転中。

秋には2号機の定期検査、年明けには3号機が定期検査に入る予定。

■1、2号機の炉内構造物の取り替え計画に係る事前了解願の提出

海外で発生したバツフルフォーマボルトの照射誘起型応力腐食割れ事象に鑑み、原子炉内構造物一式を取り替える。

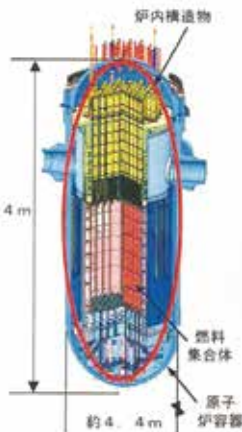
取り替えにあたり、美浜3号機で実績のある最新設計を適用する。

取り外した炉内構造物を保管す

る1、2号機共用の保管庫を設置。

Q 取り替える構造物の放射線量はどの程度か。

A 遠隔操作で遮蔽容器に入れて構内輸送の基準以内であることを確認した上で輸送し保管庫に格納。



炉内構造物の構造図

■3、4号機の運転期間延長認可

特別点検、設備の劣化状況評価、施設管理方針に基づき昨年4月25日に運転期間を60年とする延長認可申請を実施し、今年5月29日に認可された。

40年を超えて60年の運転を想定

した際に、技術的な知見や過去のトラブル事例などを鑑み、60年運転には問題がないか評価し、問題がないことを確認。

特別点検、劣化状況評価の結果を踏まえ、延長しようとする期間（20年）に実施すべき施設管理に関する方針を取りまとめた。

主な方針として蒸気発生器（SG）の取り替えなど。

Q 町民への理解活動を行っておられるが、町民の反応は。

A SGの取り替え説明も含め、過去に2回全戸訪問を実施した。

直近の全戸訪問では約4割の1200世帯と面談し、安全であれば使つべきなどの声が主であり、ネガティブな意見が16件ほどあったが、9割以上の方から激励や安全を願うものであった。

■3、4号機の蒸気発生器（SG） 取り替え計画及び修点検建屋設置計画

今年6月5日に原子力規制委員会より原子炉設置変更許可を頂く。伝熱管の応力腐食割れ、外面減肉事象に鑑み、長期的な信頼性を確

保する観点から予防保全対策として最新のSGに取り替える。

取り替えたSG等の保管庫を設置。

設備保全と作業安全に万全を期すため、大型機器の点検等の確保に向け、修点検建屋を設置する。

Q 耐食性に優れた合金の伝熱管を使用したSGに取り替えるが、他の発電所での使用実績は。

A 大飯3号機建設以降のものやそれ以降のSG取り替えに全て使用。全世界的にもSGに使われている優れた材料である。

■1、4号機タービン動補助給水ポンプ取り替え

海外の中小企業で製造されており、製造中止などの調達リスクがあるため国産機に取り替える。

停電時のポンプ起動の際に現行機で必要な手動操作が不要となり、操作簡素化が図れる。

運転期間延長認可の議論も含めて、質疑された会議録をもつて、町長に議会報告としました。

若狭消防組合議会

組合議員 井ノ元康夫

第208回若狭消防組合議会定例会

◇2月22日(木)～3月27日(水)

若狭消防組合議会会議場

■令和6年度若狭消防組合一般会計
予算

第208回定例会が開催され、「令和6年度若狭消防組合一般会計予算」が上程され、総額は歳入歳出それぞれ14億4332万4千円と定めるものである。

高浜分署に係る事業

大型油圧救助資機材購入事業

300万円

購入から26年が経過し、各部品の劣化が顕著である。

油圧カッターと油圧スプレッダーの機能を持つ電動油圧式のコンパクト機器は、操作性もよく、迅速な救助・救出活動等を行うことができる。救命率向上に繋げる。



大型油圧救助資機材の一例



小型動力ポンプ、吸水管の一例

高浜消防団第4分団(東三松)
に係る事業

小型動力ポンプ購入事業

220万円

購入から20年以上が経過しており、性能低下が顕著ある。

セルモーター付きのポンプを購入し、安全、確実、迅速な活動を行い、消防団活動体制の強化を図る。

【全員賛成で可決】

「議会だより」の表紙写真を募集しています！
あなたの写真で表紙を飾りませんか？ご応募お待ちしております！

応募資格

町内在住、または在勤・在学している方

応募要件

町内で撮影したもの(高浜町の四季折々の風景、イベントなど)※概ね1年以内で未発表のもの。写真は、5MBまでの画像データ(JPG、JPEG形式等)

応募先

議会事務局

gikai@town.takahama.fukui.jp



応募方法

1. 撮影者の氏名(掲載時に使用、ペンネーム可)
2. 住所
3. 電話番号
4. 掲載希望月(4月、7月、10月、1月)
5. 撮影年月
6. 撮影場所(掲載時に使用)
7. 撮影者のコメント(掲載時に使用)

上記1～7の項目をメール本文に記入し、写真データを添付の上、下記のメールアドレスまで送付してください。

件名は「議会だより表紙写真応募」としてください。

※応募者以外に被写体となっている人の承諾を必ず得てください。承諾を得ていなかった場合のフレーム・トラブルなどについては、一切の責任を負いかねます。なお、個人の所有物に関しても、同様とします。

※応募された写真は、無償で町議会が使用することに承諾したものとします。また、サイズ調整等のため加工を行うことがあります。

※選考は町議会広報特別委員会で行います。なお、審査内容についてはお答えできません。

新人議員あいさつ

児玉千明議員の3月22日付での辞職に伴い、4月21日の高浜町議会議員補欠選挙で、阪本新也議員が当選されました。



1番議席 阪本新也

民間企業からの入庁、技術者として25年。町のハード設計や未来構想に携わってきました。道路や建物、公園、学校など、すべては町民の皆様の今と未来のためにデザインされ、政策が効率的かつ効果的に進行するために、これまでの経験を活かして行政・議会・町民が一つとなった安心・安全・安定な高浜町を目指します。

■所属委員会

・総務産業常任委員会 ・予算決算常任委員会 ・原子力対策特別委員会
・議会改革調査特別委員会 ・広報特別委員会

委員長就任あいさつ

議会改革調査特別委員会 委員長：松岡 茂和

令和4年12月に基本条例等を制定し、通年議会、報酬、定数等の議論をしてきました。これからの諸課題はたくさんあります。積極的に議会改革を進め、町民の負託に応えられるよう精いっぱい努力したいと思います。

広報特別委員会 委員長：井上 聡美

試行錯誤しながら、単なる議会報告だけでなく、町民の声も取り入れ、堅苦しい議会だよりの殻を打ち破ります。ちょっとでも手にとっていただけるような、少しでも興味を持っていただけるような、議会だよりを目指し、もがきます。

アンケートご協力をお願い ～「議会の見える化」の実現に向けて～

ちょっとだけアンケートに答えて、議会や議会だよりにのご意見・ご要望をお聞かせください。
アンケート結果は、次号の議会だよりでご報告いたします。

■目的
わかりやすく議会内容を伝える。
町民の関心事の把握。
読みやすい議会だよりの作成。など

■アンケート内容
年齢・性別・関心のある記事・
改善点・ご意見・ご要望

締切:8月31日(土)

無記名!ご協力をお願いします!

アンケートQR

スマートフォンのカメラをかざして
レッツラゴー!
(Let's Go!)

広報特別委員会

西野 朋宏

委員長 井上 聡美
副委員長 河本 浩彦
委員 阪本 新也
委員 西野 朋宏
委員 井上 憲仁

編集後記

能登半島地震から約半年が経過致しますが、被災地では梅雨入り時期特有の線状降水帯による土砂災害も懸念されており、被災者の方々が一日でも早く元の生活を取り戻せますよう、心からお祈り申し上げます。本町では本年2月より、災害時の防災行政無線の情報や、町や地区からのお知らせ等を携帯端末アプリで受け取ることが出来る「たかはま情報ナビ」の運用が開始されております。近年の国内外の状況を鑑みると「災害は起きて当たり前」と考えるのが妥当であり、有事の際に、いかに迅速に正確な情報を受信し、対処できるかが、命に直結する時代となっており、す。「災害に強いまちづくり」を目指す高浜町の取り組みが、全国の防災の道標となるべく、高浜町議会は突き進んでいく事を、町民の方々に約束いたします。